

「第5次那覇市総合計画基本計画（素案）」に対する
市民意見提出（パブリックコメント）の実施結果について

「第5次那覇市総合計画基本計画（素案）」について、貴重なご意見をお寄せ頂きありがとうございました。

お寄せいただいたご意見及びご意見に対する市の考え方を下記のとおり公表いたします。

No.	ご意見	市の考え方
1	<p>1 自治会や校区まちづくり協議会などが活発に活動するまちをつくるについて</p> <p>施策概要</p> <p>◎協働によるまちづくりを推進～、～活性化や～広げること、これらに加え、地域の新しい人の繋がりを発見していくことで、さらなる～図ります。</p> <p>理由</p> <p>地域のコミュニティの活性化を図るため、自治会と小学校区まち協以外にも、積極的に“人の繋がり”を捜し、支援していくことが今後必要になると考えるから。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、提言の趣旨を踏まえ、基本計画の修正を行います。</p> <p>「協働によるまちづくりを推進するうえで、核となる自治会のさらなる活性化や校区まちづくり協議会を全市域に広げること、地域の新しい人のつながりを発見し、さらなる地域コミュニティの活性化を図ってまいります。」と修正します。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成30年度から始まる第5次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
2	<p>1 自治会や校区まちづくり協議会などが活発に活動するまちをつくるについて</p> <p>取り組みの柱と方針</p> <p>1 自治会や校区まちづくり～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校区まちづくり協議会への支援のあり方について <p>意見</p> <p>指標では、市内全校区で設立が目標値としてあります。お金がかかります。資金的支援（補助金）は設立支援のみであって設立後の運営は資金的に自立してもらう、このことを最初に市と協議会で協議し共有していくことが大切だと思います。市民活動団体への支援（3p 現状と課題）についても同じことが言えると思います。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、個別計画や事業実施の際検討するため、基本計画の修正は行わないこととします。</p> <p>「小学校区コミュニティ推進基本方針」には財源の確保について、将来的に安定した運営を行い、更なる事業を展開していくために、協議会での自主財源を確保する必要性について規定されています。校区まちづくり協議会の財源が安定確保できるまでは、補助金を交付しながら、自主財源を生み出していく仕組みづくりを進めてまいります。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成30年度から始まる第5次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
3	<p>1 自治会や校区まちづくり協議会などが活発に活動するまちをつくるについて</p> <p>現状と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各自自治会の活性化 <p>意見</p> <p>自治会のない地域に新しい自治会を立ち上げること</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、すでに、提言の趣旨を基本計画に盛り込んでいるため、基本計画の修正は行わないこととします。</p> <p>本市では、自治会活動支援事業として、自治会の設立に関する相談があれば積極的にその支援を行って</p>

No.	ご意見	市の考え方
	<p>は、積極的な目標としないと解しました。となると活性化の意味は、今ある自治会の活性化となります。活性化の内容ですが、住民加入率の増加がメイン目標になると達成は難しくなると思います。活性化は、これまでの自治会の活動に対して敬意を払いながら、自治会の新しいあり方を考えていくことから始めるべきだと思います。</p>	<p>おり、既存の自治会に対しても継続して支援に取り組んでおります。一方で、自治会の空白地域に対しては、新たなコミュニティとしての校区まちづくり協議会でその地域をカバーできるよう努めてまいります。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成 30 年度から始まる第 5 次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
4	<p>1 自治会や校区まちづくり協議会などが活発に活動するまちをつくるについて</p> <p>現状と課題</p> <p>提案：那覇市全課に“協働係”を設置する</p> <p>新規：協働は全庁的な取り組みであるべきなのに、まちづくり協働推進課の仕事になっていないか？</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、すでに、提言の趣旨を基本計画に盛り込んでいるため、基本計画の修正は行わないこととします。</p> <p>本市では、部長クラスで構成される「協働によるまちづくり推進部会」、副部長クラスで構成される「協働によるまちづくり推進部会幹事会」を定期的に開催し、協働によるまちづくりの推進事業や、職員に対する協働の意識啓発に関する調整を行うなど、全庁的に協働を推進していくための体制を整えております。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成 30 年度から始まる第 5 次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
5	<p>1 自治会や校区まちづくり協議会などが活発に活動するまちをつくるについて</p> <p>取り組みの柱と方針</p> <p>新規：那覇市全課に“協働係（1名）”を設置する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協働係は課の協働の年次報告を年度末にまちづくり協働推進課に提出する ・まちづくり協働推進課はそれを年度毎にまとめ公表する（まとめは那覇市協働によるまちづくり推進協議会などに委託しても良い） ・年次報告は簡便にできるように書式を決めておく。 <p>内容例は以下、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 課名 2) 市民と協働した事業名（実際の事業名にこだわらず、各事業で行った個々の仕事～x x 事業における住民説明など～でもよい） 3) 2) の協働は、“協働による那覇のまちづくりのために”のどこに該当するのか記す（複数記入可） 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、すでに、提言の趣旨を基本計画に盛り込んでいるため、基本計画の修正は行わないこととします。</p> <p>本市では、部長クラスで構成される「協働によるまちづくり推進部会」、副部長クラスで構成される「協働によるまちづくり推進部会幹事会」を定期的に開催し、協働によるまちづくりの推進事業や、職員に対する協働の意識啓発に関する調整を行うなど、全庁的に協働を推進していくための体制を整えております。</p> <p>また、毎年、協働に関する実績調査を全庁的に行っており、政策提言や情報交換会等、各部局が市民等と協働で行った事業について把握しております。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成 30 年度から始まる第 5 次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>

No.	ご意見	市の考え方
6	<p>1 自治会や校区まちづくり協議会などが活発に活動するまちをつくるについて</p> <p>施策の進捗を図る指標</p> <p>①市民等と行政が協働しておこなった事業などの件数（累計）</p> <p>意見と提案</p> <p>協働は全庁的な取り組みである。この件数を総数でみると、課によるかたよりを容認することになる。全庁的な取り組みを進める仕組みがほしい。そこで、上記で「那覇市全課に“協働係”を設置する」を提案した。那覇市の組織図をみると、部または部に相当する部署以下の課（幼稚園、小中学校、外郭団体も含む）が166ある。これらが、2か月に1回市民等と協働すると年6回（$166 \times 6 = 996$）、毎月すると年12回（$166 \times 12 = 1992$）の協働が報告される。これを基に、指標は下記を提案する。</p> <p>基準値 265件 → 中間値 996件（各課2か月に1回協働） → 最終値 1992件（各課月に1回協働）</p> <p>これも総数だが、上記仕組みがあるので全庁的な取り組みになる。加えて協働の中身も検証できる。</p> <p>以上で、“提案：那覇市全課に“協働係”を設置する”を終了</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、すでに、提言の趣旨を基本計画に盛り込んでいるため、基本計画の修正は行わないこととします。</p> <p>毎年、担当課において、協働に関する調査を全庁的に行っておりますが、協働の濃淡によっては数値として拾えない場合があるため、各部署の業務内容によって差異が出てくることもあり得ると考えております。そのことをふまえ、全庁的な協働に関する調査を行い、指標として設定しております。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成30年度から始まる第5次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
7	<p>1 自治会や校区まちづくり協議会などが活発に活動するまちをつくるについて</p> <p>施策の進捗を図る指標</p> <p>提案</p> <p>取り組みの柱と方針で、なは市民活動支援センターがでているので、センターの指標もほしいです。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、提言の趣旨を踏まえ、基本計画の修正を行います。</p> <p>指標として「なは市民活動支援センターの延べ利用件数（人数）」を追加します。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成30年度から始まる第5次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
8	<p>2 市民が幅広い活動に参加する仕組みが整ったまちをつくるについて</p> <p>現状と課題</p> <p>那覇市人材データバンクについて</p> <p>6p 取り組みの柱と方針、指標で那覇市人材データバンクの設立、稼働を前提とした事項がみられますので、ここ“現状と課題”では、なぜ那覇市人材データバンクが必要なのかを書いておきたいです。私見で</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、提言の趣旨を踏まえ、基本計画の修正を行います。</p> <p>本市には、協働によるまちづくりやボランティア活動に関心や意欲が高く、実際に活動を実践されている個人や市民団体が数多くおられます。人材データバンク事業は、まちづくり活動に携わり、ボランティア実践の場を求める団体等の方々と、その団体の活動を実</p>

No.	ご意見	市の考え方
	<p>は、以下2つの理由があると考えます。</p> <p>1) まちづくりへの参加の敷居を低くする</p> <p>2) 参加の意思を持った人と現場との mismatching (現場が探せないも含む) を解消する</p> <p>以上</p>	<p>践してほしいと要望する地域や、ボランティアを募集している団体等を「マッチング」するための新たな取組みです。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成 30 年度から始まる第 5 次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
9	<p>2 市民が幅広い活動に参加する仕組みが整ったまちをつくるについて</p> <p>取り組みの柱と方針</p> <p>2 ボランティア活動の活性化</p> <p>○協働大使への情報提供に努め、校区まちづくり協議会設立など、ボランティア活動への積極的な参加を促すための取組を行います。</p> <p>意見</p> <p>文の本旨が良くわかりません。“協働大使への情報提供”、“校区まちづくり協議会設立”と“ボランティア活動への積極的な参加を促すための取組を行います”とのつながりが分からない。</p> <p>ボランティア活動への積極的な参加を促すための取組を行います。だけの方が分かりやすい。</p> <p>本旨は、「(まちづくりコーディネーターである) 協働大使への情報提供に努めることで、(市民の) ボランティア活動への積極的な参加を促す取組を行います。」なのか？</p> <p>“校区まちづくり協議会設立”は、ボランティア活動の例として示されているのか？例としては一般的ではないと考えます。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、提言の趣旨を踏まえ、基本計画の修正を行います。</p> <p>協働大使への情報提供に努め、市民が広くボランティア活動へ積極的に参加を促すための取組を行ってまいります。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成 30 年度から始まる第 5 次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
10	<p>2 市民が幅広い活動に参加する仕組みが整ったまちをつくるについて</p> <p>2 ボランティア活動の活性化</p> <p>○那覇市人材データバンクにおいて、那覇市民協働大学・大学院の卒業生や那覇市協働大使、地域での実践活動を希望する方等が登録できる仕組みを構築し、登録を働きかけます。実際の地域のさまざまな課題に対応することで、それぞれの活動できる範囲が広がるとともに市民力、地域力が高まります。</p> <p>意見</p> <p>・那覇市人材データバンクをまず立ち上げ、本稼働す</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、提言の趣旨を踏まえ、基本計画の修正を行います。</p> <p>修正提案文のように修正します。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成 30 年度から始まる第 5 次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>

No.	ご意見	市の考え方
	<p>ることが先だと思えます。</p> <p>・3 行目：実際の地域のさまざまな課題に対応すること→活動の内容を限定しているので、削除した方が良くと考えます。ここでは「データバンクを立ち上げます」だけのメッセージが分かりやすいです。</p> <p>よって以下修正文、</p> <p>那覇市人材データバンクにおいてを設立し、那覇市民協働大学・大学院の卒業生や那覇市協働大使、地域での実践活動を希望する方等が登録できる仕組みを構築し、登録を働きかけます。実際の地域のさまざまな課題に対応することで、それぞれの活動できる範囲が広がるとともに、市民力、地域力がの高まりが期待できます。</p> <p>以上修正文おわり。</p>	
11	<p>2 市民が幅広い活動に参加する仕組みが整ったまちをつくるについて</p> <p>施策の進捗を図る指標</p> <p>③那覇市人材データバンク登録者数（累計）</p> <p>まず設立し、本稼働させることが目標であり、登録者数はその次の目標です。これが分かるような指標設定を御願います。</p> <p>意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・那覇市人材データバンク設立に賛成です。 ・ただ人材データバンクは那覇市に1つというビジョンの下でデータバンクを設立してほしいです。各部各課、あるいは地域毎、ボランティア内容毎のデータバンクになると、迷ってしまって、参加の敷居を低くする、ミスマッチを防ぐ、の目標が達せられなくなると思えます。 ・市に1つのデータバンクとなると、情報量も規模も大きくなるのでどこの部署が管理するのか問題が発生すると思えます。 <p>以上で、“那覇市人材データバンクについて”を終了。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、提言の趣旨とは異なる視点から議論もあることから、基本計画の修正は行わないこととします。</p> <p>人材データバンクについては、様々な分野において活動できるボランティアが登録されたのちに本稼働できるものと考えており、現在は、モデル事業を通して、人材データバンクの仕組みづくりをしながら、あわせて登録者数を増やしていくという同時進行で作業を進めております。さらに、人材データバンクワーキングチームを全庁横断的に設置し、各部局のボランティアに関する情報を一元化して管理するとともに、様々な課題の解決のための調整を行っております。</p> <p>このようなことから、指標はボランティアの登録者数とし、そこから協働によるまちづくりの浸透度合いを測ってまいります。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成 30 年度から始まる第 5 次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
12	<p>3 地域の防犯・交通安全活動を推進し、安全安心を実感できるまちをつくるについて</p> <p>施策の進捗を図る指標</p> <p>①保安灯電気量申請団体数</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、提言の趣旨とは異なる視点から議論もあることから、基本計画の修正は行わないこととします。</p>

No.	ご意見	市の考え方
	<p>意見</p> <p>保安灯の数を聞いているのではなく、その後ろにいる団体、例えば自主防犯組織等の数を聞いているのだから分かりにくいです。電氣量申請していない自主防犯組織等（パトロールだけしてる団体等）がカウントされない可能性があるため、ここはズバリ自主防犯組織に準ずる団体の数を聞きたいです</p> <p>また総数で見ると、組織のないあるいは手薄の地域があることが隠されてしまうので、同時に小学校区毎の自主防犯組織数を考慮に入れた目標値を追加することを提案します。</p> <p>提案</p> <p>①自主防犯組織に準ずる団体の総数 基準値 179→中間値 200→最終値 215</p> <p>①' 小学校区毎の自主防犯組織充足率 (小学校区あたりの団体数の平均値＝総数/36 校区) 基準値 (平均 4 団体) —中間値 (平均 5 団体) —最終値 (平均 6 団体) 目標平均団体数に達した小学校区の割合 基準値 80%?→中間値 90%→最終値 100%</p> <p>解説</p> <p>小学校区あたりの団体数の平均値の目標を基準値 4 団体—中間値 5 団体—最終値 6 団体と決め、目標に到達できた小学校区の割合でみていく。最終値 100%を達成すると、各小学校区に最低 6 つの団体があることになり 6×36 小学校区=216 団体と①の総数目標に到達できる。</p> <p>また地域差が分かることで、PDCA サイクルの C→A で、どの小学校区に Action をかければよいのか分かります。</p>	<p>パトロールなどを主だった活動としている自主防犯組織は所管警察署と防犯協会が取りまとめ、活動支援を講じております。自主防犯組織が各小学校区に立ち上がっていくことは本市においても望ましいことではありますが、本市と致しましては、役割分担の観点から、防犯施策については市が主体的に事業を実施している「保安灯の普及促進」を採用致しました。ご提言いただいた内容につきましては、所管警察署や防犯協会と連携しつつ、今後市での施策の在り方について調査研究して参ります。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成 30 年度から始まる第 5 次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
13	<p>3 地域の防犯・交通安全活動を推進し、安全安心を実感できるまちをつくるについて</p> <p>施策の進捗を図る指標</p> <p>②交通安全指導員の数</p> <p>意見</p> <p>総数で見ているので、地域差（小学校区差）が隠されてしまいます。</p> <p>指標をみると、1 小学校区あたり 2 交通安全指導員が</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、提言の趣旨を踏まえ、基本計画の修正を行います。</p> <p>指標を「交通安全指導員が 2 名以上配置されている小学校区数」に修正します。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成 30 年度から始まる第 5 次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞ</p>

No.	ご意見	市の考え方
	<p>目標なので、</p> <p>②交通安全指導員が2人いる小学校区の割合 基準値—中間値—最終値 80%—90%—100%</p> <p>解説 最終値100%を達成すると、各小学校区に最低2人の交通安全指導員がいることになり2×36小学校区=72人と②の総数目標に到達できる。 また地域差が分かることで、PDCAサイクルのC→Aで、どの小学校区にActionをかければよいのか分かる。</p>	<p>よろしくお願いいたします。</p>
14	<p>5 災害対応力の高いまちをつくるについて</p> <p>意見 災害が来ると、まず自分で、それから近所に対応しなくてはならないので、災害への備えは人の繋がりを生む最強のインセンティブであると考えます。 だから個人への支援よりも団体への支援を、支援の形も、団体の設立支援よりも運営支援を、つまり細く長く支援していくことになると思います。 なので、指標の1番目にくるのは自主防災組織の構築であると考えます。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、すでに、提言の趣旨を基本計画に盛り込んでいるため、基本計画の修正は行わないこととします。</p> <p>ご意見のとおり、災害発生時において自助・共助や自主防災組織は最も基本的で迅速な対応手段です。そのため、施策概要や取り組みの柱と方針の一番目に同様の内容を記載しているところです。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成30年度から始まる第5次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
15	<p>5 災害対応力の高いまちをつくるについて</p> <p>施策の進捗を図る指標 提案 ○自主防災組織の総数 基準値—中間値—最終値 意見 総数で見ると、組織のないあるいは手薄の地域があることが隠されてしまうので、同時に小学校区毎の自主防災組織数を考慮に入れた目標値を追加することを提案します。 追加提案 ○'小学校区毎の自主防災組織充足率 (小学校区あたりの団体数の平均値=総数/36校区) 基準値(平均1団体)—中間値(平均2団体)—最終値(平均3団体) 目標平均団体数に達した小学校区の割合</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、個別計画や事業実施の際検討するため、基本計画の修正は行わないこととします。</p> <p>自主防災組織の結成率の指標については、様々な考え方がありますので、個別計画や事業実施の際に検討していきたいと思います。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成30年度から始まる第5次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>

No.	ご意見	市の考え方
	<p>基準値 80%? → 中間値 90% → 最終値 100%</p> <p>解説</p> <p>最終値 100%を達成すると、各小学校区に最低 3 団体の自主防災組織があることになり、那覇市全体で最低 3×36 小学校区=108 団体が活動することになります。これら最低 108 団体を細く長く人的、物的支援の支援していく予算確保が必要になります。</p> <p>また地域差が分かることで、PDCA サイクルの C→A で、どの小学校区に Action をかければよいのか分かります。団体数の制限も小学校区ごとにかかけられます。</p>	
16	<p>5 災害対応力の高いまちをつくるについて</p> <p>取り組みの柱と方針</p> <p>1 自助、近助、共助による防災体制の強化</p> <p>提案：防災ビデオ（DVD）の作成</p> <p>○災害時に自助、共助による取り組みが機能し被害の拡大を防止することを目的とし、自治会等への防災講話等を通して防災意識～</p> <p>意見</p> <p>講話を人が行っていたのでは十分な周知は図れないです。防災ビデオ作製を提案します。</p> <p>よって以下修正文</p> <p>○災害時に自助、共助による取り組みが機能し被害の拡大を防止することを目的とし、た防災ビデオを作成し、自治会等への防災ビデオ講話等を通して防災意識～</p> <p>以上修正文終了</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、個別計画や事業実施の際検討するため、基本計画の修正は行わないこととします。</p> <p>地域住民の防災意識や知識の向上の図り方には、様々な手法がありますので、個別計画や事業実施の際に検討していきたいと思います。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成 30 年度から始まる第 5 次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
17	<p>5 災害対応力の高いまちをつくるについて</p> <p>施策の進捗を図る指標</p> <p>①自治会等に対して実施する防災講話等の実施回数（単年度）</p> <p>意見</p> <p>講話の回数は対象団体の数に依存するので決められません、事の性質上（災害はいつ来るのか分からないけれど来れば全員に来る）、原則、全団体に年に数回行わなければ効果はないと思います。しかしこれは無理です。防災ビデオを作って配布し、各団体で何度も見てもらうしかありません。講話の実施回数にこだわるのであれば、ビデオ講話の実施回数の方が現実的です。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、個別計画や事業実施の際検討するため、基本計画の修正は行わないこととします。</p> <p>防災講話等の実施回数の指標については、事業実施の中で目標達成を図っていきたいと考えています。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成 30 年度から始まる第 5 次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>

No.	ご意見	市の考え方
	<p>提案</p> <p>①防災ビデオ（DVD）を作成し、自治会等に対して実施する防災ビデオ講話等の実施回数（単年度）</p> <p>基準値0－中間値？－最終値？</p> <p>以上で、“提案：防災ビデオ（DVD）作成”を終了。</p>	
18	<p>5 災害対応力の高いまちをつくるについて</p> <p>施策の進捗を図る指標</p> <p>○12p“取り組みの柱と方針”の6“観光客（外人観光客含む）の安全安心確保”と受けた指標がほしい。</p> <p>ヒント</p> <p>観光客（特に外人観光客）は、IT情報を頼りにしている。災害時にもITが使える方策を考えてみる。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、すでに、提言の趣旨を基本計画に盛り込んでいるため、基本計画の修正は行わないこととします。</p> <p>観光客（外国人観光客）の対応については、様々な事業者と災害時における応援協定を締結することで対応して参ります。同指標については、施策の進捗を図る指標の災害時応援協定締結事業者数に含まれています。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成30年度から始まる第5次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
19	<p>7 国際交流で、つながり、ひろがるまちをつくるについて</p> <p>施策概要</p> <p>◎次世代を担う～提供し、今後ますます、つながりの「わWa」が広がることを推進いたします。</p> <p>理由</p> <p>協働大学院で1班を担当しました。「Wa」（アルファベット）の込められた思いは、国際都市NAHAです。ここでの文脈は国際交流の話なので、「わ」ではなく「Wa」で表記ください。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、提言の趣旨を踏まえ、基本計画の修正を行います。</p> <p>施策概要を「◎次世代を担う～提供し、今後ますます、つながりの「WA」が広がることを推進します。」に修正します。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成30年度から始まる第5次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
20	<p>16 地域医療の充実したまちをつくるについて</p> <p>取り組みの柱と方針</p> <p>提案：在宅医療について</p> <p>在宅診療医、あるいは訪問看護ステーションの配置について</p> <p>新規4：在宅医療の充実</p> <p>○身近な地域で安心して住み続けるためのインフラとして、自宅に居ながら適切な医療が受けられる、在宅医療システムを充実させます。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、提言の趣旨を踏まえ、基本計画の修正を行います。</p> <p>取り組みの柱に「4 那覇市立病院による在宅医療への支援及び在宅医療との連携強化」を追加しました。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成30年度から始まる第5次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>

No.	ご意見	市の考え方
21	<p>16 地域医療の充実したまちをつくるについて 施策の進捗を図る指標 新規③：在宅診療所あるいは訪問看護ステーションの どちらかが少なくとも1つある小学校区の割合 基準値－中間値－最終値 以上で、“提案：在宅医療について”を終了。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、個別計画や事業実施の際検討するため、基本計画の修正は行わないこととします。</p> <p>指標については、那覇市立病院による地域医療機関との連携を推進するという観点から、紹介率と逆紹介率を設定しており、在宅医療への支援に関する取り組みも包含すると考えております。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成30年度から始まる第5次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
22	<p>30 国際化に対応した観光環境の整備されたまちをつくるについて めんそーれ那覇市観光振興条例に基づく、迷惑行為に対する取り組みを推進することが重要であると考えている。 明記してほしい。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、提言の趣旨を踏まえ、基本計画の修正を行います。</p> <p>取り組みの柱に「〇めんそーれ那覇市観光振興条例に基づく、迷惑行為に対する取り組みを関係機関と連携しながら推進します。」を追加します。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成30年度から始まる第5次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
23	<p>40 中心市街地の再整備などを行い魅力あるまちをつくるについて 施策の進捗を図る指標 ②公衆トイレや駐輪場などの課題解決に向けた施設整備への取り組み数 質問 “取り組み数”の意味。取り組み事例数なのか、取り組み協議団体数なのか、整備された施設数なのか？</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、提言の趣旨を踏まえ、基本計画の修正を行います。</p> <p>「公衆トイレや駐輪場などの課題解決に向けた施設整備への取り組み数」を「公衆用トイレや駐輪場などの課題解決に向けた施設整備等への取り組み事例数」に修正します。行政や民間による施設整備や仕組みづくりの取り組み事例数です。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成30年度から始まる第5次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
24	<p>50 人と動物が共生し、衛生的な生活環境が確保されたまちをつくるについて 地域に住み着いた猫が増えおり、糞尿や、生ごみを散すなど、対応に困っています。 動物愛護思想で適正飼養はわかりませんが、飼い主のいない猫などの対応しっかりして欲しい。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、すでに、提言の趣旨を基本計画に盛り込んでいるため、基本計画の修正は行わないこととします。</p> <p>適正飼養の推進等の飼い主のいない猫対策をさらにおしすすめ、収容数の減少を図ることにより、生活</p>

No.	ご意見	市の考え方
	<p>指標の犬猫の収容数の目標値が現状するのは適当でないと考え、単位に仕事をしなければ、現状し達成するのでは？</p> <p>見直すべきでないか</p>	<p>環境悪化の低減を目指します。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成 30 年度から始まる第 5 次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
25	<p>9 地域みんなが、支え合うまちをつくる</p> <p>11 障がいのある人が安心して暮らし、働けるまちをつくる</p> <p>23 自ら学び心豊かに成長する子どもを応援するまちをつくるについて</p> <p>障害児教育についての記述が無いのが気になりました。那覇市の「なは障がい者プラン」にもあるよう、インクルーシブ教育についても明文化していただきたいと思います。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、個別計画や事業実施の際検討するため、基本計画の修正は行わないこととします。</p> <p>「なは障がい者プランの施策の方向 2 療育と教育の充実」で取り組みをすすめます。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成 30 年度から始まる第 5 次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
26	<p>全体について</p> <p>文字ばかりで、わかりづらいです。もっとわかりやすくしてください。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>製本時には、画像やグラフを挿入し、わかりやすい計画作りに取り組みます。】</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成 30 年度から始まる第 5 次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
27	<p>複数の施策又は全体について</p> <p>1. 各指標にもう少し工夫がほしい。この指標で“めざすべき姿”が達成されるのか？PDCA サイクルの C→A がまわせるのか？再考が必要。</p> <p>(例えば、市民意識調査を使っている指標で、目標値に達していない時に具体的な Action をそこから導き出せるのか？)</p> <p>2. 基本計画上の那覇市の最小区分けをはっきりさせておいた方が良く考えます。結論から言うと規模とまとまりから「小学校区域」を提案します。</p> <p>3. 指標で、目標値が総数であらわされているものが見られますが、総数を用いると地域差が隠されますので、上記 2. をふまえ、小学校区での充足を目標値に持ってくることを提案します。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、個別計画や事業実施の際検討するため、基本計画の修正は行わないこととします。</p> <p>指標は、行政がなにをどれだけやるかという活動の量を測ることを中心に設定しています。それにより、より具体的な進捗管理ができるものと考えております。その結果、指標の現状値が目標値に近づけば、めざすまちの姿に近づくものと考えております。</p> <p>基本構想においては、「小学校区を対象としたまちづくりを進め」としおり、それに向けて鋭意取り組んでまいります。</p> <p>指標は、市全域を対象としておりますが、毎年度、指標の現状を確認し、改善につながる契機となるよう、可能な限り細分化した分析を行い、事業実施に取り組んでまいります。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成 30 年度から始まる第 5 次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞ</p>

No.	ご意見	市の考え方
28	<p>複数の施策又は全体について</p> <p>No9～No59</p> <p>施策の進捗を図る指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標値を総数（全体）で見ているために、地域差（小学校区の差）が隠されてしまう恐れがある指標 <p>20p ①「地域見守り隊」の結成数</p> <p>22p ①地域包括支援センターにおける相談件数</p> <p>22p ②介護予防に関する事業への参加人数</p> <p>26p ③子供の居場所の数</p> <p>→提案</p> <p>③子供の居場所が少なくとも1カ所ある小学校区の割合</p> <p style="padding-left: 40px;">基準値（44%）→中間値（72%）→最終値（100%）</p> <p>56p ①地域学校連携施設延べ利用回数</p> <p>56p ③学校体育館施設の利用率</p> <p>→利用回数、利用率には地域差があるはず。そこからPDCAサイクルのC→Aで、どの小学校区（あるいは学校）にActionをかければよいのか分かります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標値を市民意識調査の満足度で見ているために、PDCAサイクルのC→A過程において、具体的なActionをそこから導き出せるのか疑問がある指標 <p>32p ②子育てが楽しいと答える人の割合</p> <p>52p ①公民館における地域連携・世代間交流事業の実施の満足度</p> <p>60p ①主要文化施設利用者の満足度</p> <p>60p ②市民が文化活動を主体的に行う機会や、優れた文化や地域文化を観たり、ふれる機会が充実しているまちと思う人の割合</p> <p>90p ②自然観察会等へ参加する市民の満足度</p> <p>98p ①交通体系の整備に対する満足度</p> <p>118p ①窓口サービスに満足している人の割合</p>	<p>よろしくお願いたします。</p> <p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、個別計画や事業実施の際検討するため、基本計画の修正は行わないこととします。</p> <p>指標は、市全域を対象としておりますが、毎年度、指標の現状を確認し、改善につながる契機となるよう、可能な限り細分化した分析を行い、事業実施に取り組んでまいります。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成30年度から始まる第5次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。</p>
29	<p>複数の施策又は全体について</p> <p>本来、今後実施される予定の施策は「第5次那覇市総合計画基本計画（素案）」を基礎にして計画・立案されるべきものであると思われる。もし、そうでなければ既存の施策をはめ込むだけのものになるが、そうならないように何か配慮はされているか。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、個別計画や事業実施の際検討するため、基本計画の修正は行わないこととします。</p> <p>総合計画は、将来における本市のあるべき姿と進むべき方向性を示すものです。毎年度策定する実施計画は、基本計画に基づき計画され、個別事業が実施されることとなります。</p>

No.	ご意見	市の考え方
		<p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成 30 年度から始まる第 5 次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
30	<p>複数の施策又は全体について 各項の施策の実施によって上位目標である「めざす街の姿」が実現できるかどうか不明である。具体例として「めざす街の姿：多様なつながりでもに助け合い、認め合う安全安心に暮らせるまち NAHA」では、実現のための施策指標が「市民等と行政が協働しておこなった事業などの件数」「校区まちづくり協議会設立校区数」と 2 項あるが、はたしてこれで上位目標を実現できるとは思われない。同様に他の項目も同じで施策数がどれも少ない感じが強い。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、すでに、提言の趣旨を基本計画に盛り込んでいるため、基本計画の修正は行わないこととします。</p> <p>めざすまちの姿から政策、施策へと展開し、その施策から具体的な事業が立案され、めざすまちの姿の実現に向け取り組んでいくこととしております。1 つ目のめざすまちの姿は、4 つの政策と 8 つの施策が展開されます。さらに、8 つの施策から多くの事業が立案され、実行されることとなります。指標は、施策毎に、行政がなにをどれだけやるかという活動指標を中心に設定してあります。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成 30 年度から始まる第 5 次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
31	<p>複数の施策又は全体について 「めざす街の姿」、「政策」、「施策」と 3 段階に分かれていて、最後に具体的な「指標」となっている。「施策」部分に取り組み方針だけが羅列されるのみで、本来、「施策」として列挙されるべき活動が「施策の進捗を図る指標」としてあるのは施策がなく指標が示されていてこれでは評価としては整合性がないと思われる。「指標」で列挙されている部分には具体的な取り組みが示されているので、それを施策として分けて記載すべきだろう。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、すでに、提言の趣旨を基本計画に盛り込んでいるため、基本計画の修正は行わないこととします。</p> <p>めざすまちの姿から政策、施策へと展開し、その施策から具体的な事業が立案され、めざすまちの姿の実現に向け取り組んでいくこととしております。1 つ目のめざすまちの姿は、4 つの政策と 8 つの施策が展開されます。さらに、8 つの施策から多くの事業が立案され、実行されることとなります。指標は、施策毎に、行政がなにをどれだけやるかという活動指標を中心に設定してあります。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成 30 年度から始まる第 5 次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
32	<p>複数の施策又は全体について ほぼすべての指標が定量的で、上位目標である「めざす街の姿」へとつながり、実現されるかどうか疑問で</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、すでに、提言の趣旨を基本計画に盛り込んでいるため、基本計画の修正は行わないこととしま</p>

No.	ご意見	市の考え方
	<p>ある。定性的な指標と併せて各項の評価項目を追加するべきではないか。</p>	<p>す。</p> <p>めざすまちの姿から政策、施策へ展開し、そこから取り組みの柱を示しており、各々の施策に基づき、各種の事業を行います。指標は、行政がなにをどれだけやるかという活動の量を測ることを中心に設定しています。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成 30 年度から始まる第 5 次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
33	<p>複数の施策又は全体について</p> <p>第 4 次総計の振り返りと第 5 次総計との違いや継承されているものを「はじめに」等で説明し、一貫性あるものとして打ち出すべき。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見については、すでに、提言の趣旨を基本計画に盛り込んでいるため、基本計画の修正は行わないこととします。</p> <p>個別施策には、第 4 次総合計画期間中の取り組み等について、現状と課題に記載し、そこから取り組むべき事項を取り組みの柱と方針に記載してあります。総合計画の製本時において、総括的にふれることを検討します。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成 30 年度から始まる第 5 次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>